

2023年8月4日

新潟リハビリテーション大学
医療学部 学生・保護者の皆様

新潟リハビリテーション大学
学長 山村 千絵

「夏季休暇中の留意事項」及び「緊急時の大学連絡先」について

2023年度の前期授業期間はもうすぐ終わりとなり、学生の皆さんは夏季休暇に入ります。

本学では、今年度は対面授業を可及的に多く開講し、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を意識しながらも、昨年度までのような強い行動制限は撤廃し、学生の皆さんの学修と学生生活の両面での充実と支援に取り組んでまいりました。

なお、本学の学生たちは、臨床実習等で高齢者や基礎疾患のある方など、重症化リスクの高い方々と接触する機会も多くあるため、引き続き、「新潟リハビリテーション大学新型コロナウイルス感染防止対応指針」を設けて、感染防止対策に取り組んでおります。

<https://nur.ac.jp/reha/wp-content/uploads/0238d9a6c1ef7d3b8d53dd1b496eee72.pdf>

さて、学生の皆さんは夏季休暇を迎えるにあたって、久しぶりのお祭りやイベントへの参加、帰省、旅行、同級会、など、様々な計画を楽しみにしていることと思います。大学としても、学生の皆さんには、長期休暇中や学生時代にしかできないような活動に参加して、自分自身の可能性を広げてほしいと願っています。

一方、7月以降、全ての都道府県で、新型コロナウイルスの新規感染者数が急増しています。夏季休暇中には上述したような様々な活動により、普段より行動範囲が広がるため、感染リスクが高まることも予想されます。感染症を予防するには、適度な運動、バランスの取れた食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を続け、身体全体の抵抗力を高めることが基本ですが、加えて、基本的な感染症対策・対応についても引き続き徹底していただきたく、ご家庭でもご指導・ご協力を、よろしくお願いいたします。学生の皆さんが夏季休暇を安全に有意義に過ごし、皆が元気で後期授業に臨めるよう、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

また、今年の夏はすでに連日、熱中症警戒アラートが発せられるほどの猛暑となつていすので、熱中症予防にもご留意ください。あわせて、事件・事故等の被害に遭わないように注意してお過ごしいただくよう、お願いいたします。

なお、夏季休暇を迎えるに当たり、特に留意していただきたい事項を次にまとめました。

感染拡大防止に関する留意事項 学生（及びご家族の方）にご協力いただきたいこと

1. 高齢者や基礎疾患のある方に接するときの注意

感染しても症状が出ない場合があります、自分が知らないうちに感染を広めることもあります。重症化するリスクが高い高齢者や基礎疾患がある方に接するときは特に注意してください。

2. 差別や偏見の防止

感染者、濃厚接触者等とその家族、ワクチン未接種者等に対する誤解や偏見に基づく差別を行わないようにしてください。

<基本的な感染防止対策>

- ・必要に応じてマスクを着用し、咳エチケットを遵守してください。
- ・手指の消毒（まめに手洗い、適時にアルコール消毒）を行ってください。
- ・バランスの取れた食事・十分な睡眠・適度な運動を心がけてください。
- ・体調が悪い時や発熱時は外出しないようにしてください（必要に応じ医療機関を受診してください）。
- ・複数人という室内や車内では、こまめな換気を行ってください。

熱中症予防

厚生労働省 「熱中症を防ぐために知っておきたいこと 熱中症予防のための情報・資料サイト」に詳しい記述がありますのでご参照ください。

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/nettyuu/nettyuu_taisaku/index.html

事件・事故の防止に関する留意事項

長期休暇期間中は気が緩みやすく、事件や事故に遭遇する確率が高くなると考えられます。日頃から、一人ひとりが自覚を持ち、事件や事故に遭遇しないように気をつけましょう。

1. 大麻などの違法薬物や危険ドラッグについての注意

大麻などの違法薬物の所持や使用は犯罪です。違法薬物を使用することの恐ろしさを今一度しっかりと認識して、違法薬物等の誘惑に負けない理性と勇気を持つようにしてください。危険ドラッグも、法律の隙間を潜りぬけているだけで、危険性は他の違法薬物と変わりありません。使用しないようにしてください。

2. 投資活動の勧誘や詐欺行為についての注意

簡単に儲かるなどといった、うまい話などありません。おかしいと思ったら、すぐに家族や友人、その他相談しやすい人に相談するようにしてください。

3. SNS について

SNS に投稿する際は、適切な内容か、責任を持てる内容か、不用意な言動はないか、人の名誉を傷つけたり評価を下げたりしていないか、著作権や肖像権を侵害していないか、個人情報漏えい等をしていないか、よく確認してから投稿するようにしてください。一度投稿したものは完全に削除することは困難です。自分の意思と関係なく拡散したり、ネット犯罪に巻き込まれたりすることもあります。不用意な言動は避け、多くの人が見ていることを意識して表現や記述には細心の注意と慎重な態度をもって利用するようにしてください。

○**誹謗中傷の禁止**：特定の個人や集団に対する侮辱、名誉毀損、差別的表現、特定の思想、信条、宗教、政治等に関する攻撃的、差別的、排他的表現は慎んでください。

後期授業開始（9月19日）までのスケジュール

●休暇期間中であっても、学年・専攻によっては臨床実習があったり登校が必要になったりする場合があります。下記スケジュールをご確認ください。

山の日・お盆休み	8月11日（金）～8月20日（日）
学部生夏季休暇	9月1日（金）～9月18日（月）
・前期再試験・追試験期間	8月21日（月）～8月28日（月）
・4年生就職説明会	8月22日（火）～8月23日（水）
・オープンキャンパス（在学生ボランティアあり）	8月26日（土）
・PT2年生見学実習	8月28日（月）～9月10日（日）
・OT2年生見学実習	8月28日（月）～9月6日（水）
・教授会（前期成績確定）	9月4日（月）
・選書ツアー ジュンク堂書店新潟店（希望者）	9月14日（木）
・オープンキャンパス（在学生ボランティアあり）	9月16日（土）
後期授業開始	9月19日（火）

●教職員につきましては、健康の保持・増進及び省エネルギーの一層の促進等を図ることもあり、**8月11日（山の日）～8月20日（日）の期間、一斉休業**を実施いたします。

上記の教職員休業期間中に、所用等がおありになって、大学の代表電話番号（0254-56-8292）にお掛けいただく際は、繋がりにくい、あるいは繋がらない場合がございます。あらかじめご了承ください。お願い申し上げます。

教職員の休業期間中や夜間など、大学が閉鎖している時間帯に、緊急連絡が必要になった場合は、専攻ごとに緊急対応担当教員が所持している「専攻携帯電話」に連絡を入れていただきますよう、お願いいたします。

緊急時の大学連絡先

緊急連絡の例（学生本人から、もしくは保護者の皆様から）

- 学業・臨床実習・学生生活・交友関係、その他に関する緊急の相談がある。
- 災害や事件・事故に巻き込まれた場合等（この場合は、大学に連絡を入れる前に、警察や救急への連絡や医療機関の受診等を最優先としてください）。

その他

緊急時は、普段から学生の状況をよく知っている教員のもとへ、最初に連絡を入れることにより、その後の対応を円滑にし、速やかな解決や被害の拡大防止に繋げていきます。連絡を受けた教員からは、適切な連絡網を通じて、専攻内（ゼミ担当教員その他）、及び必要に応じて上層部にまで情報共有する仕組みをとっています。

保護者の皆様におかれましても同様のご協力を賜りたく、次の通りお願い申し上げます。

<緊急の事象が発生した際の、連絡日時ごとの大学連絡先>

- 平常時、月～金の日中（おおむね 8:15～17:15）の場合、大学代表電話にご連絡ください。
上記以外の時間帯でも、受付可能の場合がありますので、まずは大学代表電話にご連絡ください。 大学代表電話番号 0254-56-8292
- 大学代表電話に繋がらない、もしくは明らかに大学が閉鎖している日、時間帯で緊急を要する場合は、各専攻の携帯電話にご連絡（電話かメール）ください。

<各専攻携帯電話の電話番号、メールアドレス>※部外者には口外しないでください。
各専攻携帯電話の電話番号、メールアドレスは学内関係者のみに通知いたします。

<専攻携帯電話に連絡される際の注意事項>

- 1、緊急の用事がある場合にのみ、専攻携帯電話にご連絡ください。

緊急性がない場合は、教職員の休業期間中を除いた平日のおおむね 8:15～17:15 に、大学代表電話にご連絡ください。緊急性については、常識的にご判断ください。

- 2、専攻携帯電話にお掛けいただいても、深夜時間帯（22:00～5:00）であったり、教員の都合があったり、すぐには出られずに、留守電に切り替わる場合があります。その場合、留守電に、お名前・連絡先・用件等のメッセージを残していただければ、折り返し、お電話を差し上げます。メールでご連絡をいただいた場合は、返信に時間を要する場合がございます。

なお、上記注意事項が守られない等で運用が難しくなった場合は、専攻携帯電話での緊急連絡受付を中止する場合がございますので、ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

※一方、大学から緊急連絡を入れる場合もあります。

<大学から学生や保護者様に、緊急連絡を入れる例（連絡手段）：連絡先>

- 大規模災害時等で安否確認を行う場合（大地震等の場合は安否確認システム「ANPIC」より、その他、適宜、個別の電話やメール等）：学生 and/or 保護者
- 授業がある日に、気象条件悪化や大地震、交通機関が不通等、もしくは感染症患者が同時に複数発生し、始業・終業時刻の変更や休講・休校措置等をとる場合（Microsoft Teamsの学生用情報共有サイト、学生ポータルサイト、本学ホームページのトップページ上にあるお知らせ、その他）：学生
- その他、緊急連絡が必要な時（適切な手段。なお、学生と教職員間のLINE使用は禁止しております。）：学生 and/or 保護者

末筆になりましたが、夏季休暇は学生の皆さんが自主的に心身の成長を図る絶好の機会となります。ひとり一人が健康に留意しつつ、自己実現に向け、有意義な夏季休暇となるよう、ご家庭におかれましてもご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以上